



おかえり 留学生 ☆



国際人として活躍できる人材育成を目指している向陽高校では、毎年1年間の留学を行う生徒が複数名います。今回は昨年度から留学し今年7月～復学をしている3年生に留学生活で感じたことや日本との違いについてインタビューしました。みなさんも先輩方が卒業する前に直接お話を聞きに行ってみてください。

Arisa ありさ

アメリカ合衆国
ニュージャージー州
Eastern Regional High school



アメリカでは授業中に積極的に意見を言う姿勢が重視され、日本との大きな違いに驚きました。
留学を通して自分も発信する力を身につけ、多様な考え方を尊重する大切さを学びました。



留学生が考える国際人とは…

違いを理解し受け入れる
自分の意見を持つ

ことが大切！



Oka おうか

アメリカ合衆国テキサス州
ランパサス High school

アメリカでの留学を通して、私は異文化を理解する姿勢を学びました。印象に残っているのは、多様性を自然に受け入れる文化です。テキサス

州では、さまざまな文化や言語が交じり合い、互いを尊重する雰囲気がありました。価値観の違いを理解しようとしていることで、深い人間関係を築くことができ、自分自身も大きく成長できました。

Risora りせら

アメリカ合衆国コロラド州デンバー
North High school

日本と比べ海外は自己表現を大切にし、意見を持つことが尊重されます。

驚いたのは「時間の使い方」。勉強と休暇の切り替えがはっきりしていました。

国際人とは「違いを受け入れ、柔軟に対応する感覚」が必要だと感じました。



大自然の中で乗馬体験



Hiro ひる

アメリカ合衆国テキサス州
ヒューストンリーグシティー
Clear Springs High School

留学に行って、自分に対する理解度が格段に上がりました。
意見を発する機会、特に自分がどう考えるかを話すことが多くて最初の頃は戸惑っていたけれど、何度も発言することで自分を客観視できるようになりました。

